

2025年5月21日

福岡金融・経済記者クラブ 各位

一般社団法人 九州経済連合会

～マイナビ ツール・ド・九州を通じて高校生が考える九州の未来～

「マイナビ ツール・ド・九州 Locus（ローカス）」プログラム スタート ～郷土への誇り醸成による、若者の地元定着に向けて～

一般社団法人九州経済連合会と一般社団法人ツール・ド・九州は、株式会社マイナビと連携し、今年10月に開催される「マイナビ ツール・ド・九州2025」の基本コンセプトである“九州の持続可能な未来のために”に沿って、マイナビ ツール・ド・九州 Locus（ローカス）プログラムをスタートいたします。

Locus（ローカス）とは、株式会社マイナビが展開する、“地域企業と高校生の接点づくり”を実践し、地域課題に向き合って議論し、解決策を策定する探究学習プログラムで、この度、マイナビ ツール・ド・九州2025を通じて九州の未来を考えるという特別プログラムを展開することになりました。

九経連と行政が一体となって準備を進めてきた国際サイクルロードレースであるツール・ド・九州ですが、本プログラムは、大会が目指すSDGs推進の一環として、持続可能な九州の未来をつくる具体的なアクションの一つと位置付けております。

実施概要は下記のとおりです。

記

- 実施期間 2025年5月～2026年1月（予定）
- 参加予定校 福岡県4校、長崎県4校、熊本県3校、大分県3校、宮崎県2校
- 参加生徒数 約400人
- 協力企業 40社程度を予定
- 授業形態 対面授業
- プログラム実施の流れ
 - 5-8月 : 参加高校生への課題インプット、テーマに沿った探究学習
 - 8-9月 : フィールドスタディ・企業との意見交換（課題解決策を議論）
 - 9-10月 : 他地域の高校生同士の意見交換（課題の深掘）
 - 10月 : サイクルレース視察（観戦・活動を踏まえて解決策をブラッシュアップ）
 - 11月 : ブラッシュアップ会～最終案策定
 - 12-1月 : 成果報告

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人九州経済連合会 地域共創部：野中（TEL：092-791-4268）

一般社団法人ツール・ド・九州：大久保・赤木（TEL：092-981-3020）